

三條北ロータリークラブ週報

No. 4



ステファニー A. アーチック RI 会長「ロータリーのマジック」

第 2560 地区：南雲博文ガバナー「ロータリーはステージ・みんなが輝く！」

三條北 RC：武田恒夫 会長「変化を楽しむロータリー」



会長：武田恒夫 幹事：齋藤孝之輔 SAA：齋藤良行

●例会日：火曜日 12：30～13：30 ●例会場：三條ロイヤルホテル Tel. 0256-34-8111

◆本日の行事：「外部卓話」

◆本日の出席：52名中38名

◆先々回の出席率：52名中43名 82.69%
(前年同期 76.92%)

◆本日のゲスト：

特定非営利活動法人えんがわ

理事長 長野 源世 様

◆本日のビジター：

三條東ロータリークラブ

会長 大竹 賢一 様

幹事 名古屋 孝徳 様

社会奉仕委員長 遠藤 和秀 様

青少年奉仕副委員長 本多 昭一 様

◆本日のオブザーバー：

第一生命保険株式会社 長谷川 千佳 様

米山学友 劉 自振 君

◆先週のメイクアップ(敬称略)：

7/23 40周年実行委員会 羽賀一真

外山裕一、金子太一郎、石黒隆夫

野崎喜嗣

7/23 親睦活動委員会 大橋桂子、田崎尚志

吉川将人、白倉 猛、坂内優子

涌井 敏

7/24 三條 RC 樋口 勤

7/25 三條東 RC 本間建雄美、坂内康男

石川友意、樋口 勤

7/25 加茂 RC 樋口 勤

7/27 ロ-列-財団セミナー 石黒隆夫、松山浩仁

*本日の配布書類等

・月信 7月号(閲覧)

・週報 No.1563

会長挨拶：武田恒夫 会長



本日はえんがわ 理事長 長野源世様にお越しいただいております。後程の卓話、宜しくお願いします。

2016年の金子年度の時に移動例会でえんがわに行かせていただいて、スペシャルカレーを食べさせていただいたと記憶しております。本日は宜しくお願い致します。

三條東 RC から大竹会長、名古屋幹事、遠藤さん、本多さんの四名のご出席に感謝申し上げます。宜しくお願いします。

オブザーバー出席していただいています長谷川千佳さんご入会を心からお待ちしております。雰囲気味わってってください。久しぶりに、劉自振君が来てくれています。後程現況報告頼みます。

まずは、高校野球の新潟県代表が決まりました。柏崎の新潟産業大付属が初出場です。健闘を願いたいと思います。

パリオリンピックは4日目に入っています。今日の朝時点で、日本の獲得メダルは、金6、銀2、銅4の合計12個です。金のメダル獲得数は、今日本がトップです。まさにメダルラッシュです。男子体操団体は大逆転で二大会ぶりの金、スケートボード男子でも大逆転で大会二連覇。女子サッカーもアディショナルタイムでの大逆転勝利など感動の毎日です。柔道が金2、銅3 馬術が92年ぶりの銅、スケートボードが金2、銀1、体操団体が金、競泳400m個人で銀、フェンシングで金。五輪連覇の柔道66Kg級の阿部一二三選手に感動。中でも私が一番に感動したのは、柔道の阿部兄弟。妹の詩選手が不意を突かれて二回戦で敗れてしまいました。東京五輪の兄弟での同日での金メダルから3年。かなりのプレッシャーがあったと思います。世界中から注目を浴びながら



オリンピック兄弟二連覇を目指していましたが、まさかの敗退に世界中に衝撃が走り、試合終了後は会場で詩選手が号泣し、立てなかった姿をテレビで見っていました。そうしていると会場の観客から拍手が起り、ウタコールが会場に響き渡りました。感動しました。同日に兄の一二三選手が完璧な柔道で金メダル。二連覇達成です。その後のインタビューの中で妹の話題になり、妹は敗れてしまったが、妹の為に金を取りに行くことに決意した。と話されていました。その後、妹はこれくらいのことで負けない。兄弟で金メダル取り返すために前を見ると力強いメッセージを含め感動の場面でした。今後期待できる種目が続きますので精一杯応援していきたいと思えます。

開会式をライブで見えて、川を船でのパレードや、聖火台が気球で上空に上がっていく光景は初めてでした。様々な仕掛けがある中、裏での失態もあったようです。選手入場の際、48番目に登場した韓国チーム、アナウンスで北朝鮮と紹介されたり、トロカデロ広場で行われた式典で五輪旗が上下逆さまに掛けられていたり、選手村の食事か最悪など様々な問題が起こっていたようです。しかし、今後も日本選手を応援していきたいと思えます。

28日にパリ五輪に出場しているラグビー7人制男子の日本代表選手が、選手村で窃盗被害に遭ったそうです。外出している間に寝室に置いてあった結婚指輪やネックレス、現金を盗まれたそうです。他の国の選手も同様な窃盗被害が相次いでいるようです。貴重品管理は徹底するようにと指示が出ているようです。

又、佐渡島の金山が世界遺産登録が27日に決定しました。その話題は又別の機会にします。



劉自振君とビジターの三条東 RC 4 名様

幹事報告：齋藤孝之輔 幹事



- ・地区国際奉仕委員長より、「国際奉仕フォーラム開催の御案内」
日時：9月7日(土)13:00~17:50 会場：長岡グランドホテル
- ・南雲ガバナーより、「2024・25年度地区大会のご案内」
日時：10月19日(土)受付12:00~13:30 会場：長岡グランドホテル
10月20日(日)受付 8:30~9:30 会場：アオーレ長岡
※登録人数50%以上の要請です。ご参加お願いいたします。

米山記念奨学会 終了証(証明書)・カウンセラーの感謝状 授与



米山学友 劉 自振 君

米山学友の劉自振と申します。本当にお久しぶりです。もう最後に出席してから4か月くらいになります。実はこの前お話ししましたが、まだ長岡にいるので、いつか戻りたいと思っていました。論文等忙しくて来れませんでした。今日来ました。奨学生としてクラブにいた時は、お世話になり色々優しくしてくださり本当にありがとうございました。ほんの気持ちですが、今日はお土産を持って来ました。中国といえば思い浮かべるのが、中国料理や有名な観光地、そして、パンダも有名だと思います。今日はパンダを持って来ました。パンダマグネットですね。いろんな種類があるので、例会が終わった後は是非1つずつお持ちください。それとこのお菓子、自分もよく食べていますが、バラの花のお菓子でバラの香りがして美味しいです。お口に合うかわかりませんが是非お召し上がり下さい。一つ伝えたいことが、中国のお菓子の包装に書いてあるのは、賞味期限でなく生産日になります。生産日プラス保存期間で賞味期間になります。あと2か月後くらいが賞味期限になっています。

色々お世話になりまして、本当にありがとうございました。

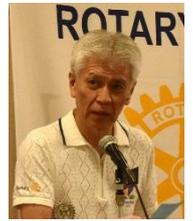


齋藤孝之輔 カウンセラー

ロータリー財団 BOX

7月30日現在累計 44,000円

- 外山 晴一 君 「ばーかあっちゃい夏」がすぐそこに来ています。皆様ご自愛下さい。
(朝ドラの高橋克実の三条弁をまねました。)
- 武田 恒夫 君 劉 自振君、久しぶりです。おめでとう。
- 大野 新吉 君 本日の外部卓話、なつかしい面々のご来場宜しくお祈いします。又、新入会
員として長谷川千佳さん、ようこそ北 RC、首を長〜くして待ってましたよ〜。
- 金子太一郎 君 本日、卓話 えんがわ理事長 長野源世様、よろしくお祈いします。
- 松山 浩仁 君 本日は長野様、卓話よろしくお祈いします。また、三条東 RC の皆様ようこそお越し
下さいました。長谷川さん、劉君、ようこそ!!
- 石黒 隆夫 君 南雲年度ロータリー財団寄付目標額は年次基金1人 150ドルです。よろしくお祈いします。



米山奨学 BOX

7月30日現在累計 42,000円

- 本多昭一様(三条東 RC) お世話になります。よろしくお祈いします。
- 外山 晴一 君 協力します。
- 武田 恒夫 君 三条東 RC 大竹会長、名古屋幹事、遠藤社会奉仕委員長、本多青少年
奉仕副委員長、御訪問に感謝です。
- 米山 忠俊 君 米山奨学ボックスについてので協力します。
- 石丸 進 君 本日はたくさんのお客様有りがとうございします。感謝申し上げます。
- 福岡 信行 君 BOXに協力。
- 小林 伸行 君 協力します。



スマイル BOX

7月30日現在累計 109,000円

- 大竹賢一会長(三条東 RC) 本日は大勢でおじゃましました。よろしくお祈いします。
- 遠藤和秀様(三条東 RC) 本日は宜しくお祈いします。
- 外山 晴一 君 協力します。
- 石川 友意 君 えんがわ 長野理事長の卓話に感謝して!! ビジター、オブザーバーの皆さんを歓迎して!!
- 石川 一昭 君 メダルラッシュが続く日本ですが、その中「初老ジャパン」の馬術の団体が銅メダル
で92年ぶりだそうです。アツパレです!! 本日の卓話 長野様、宜しくお祈い致します。
- 丸山 勝 君 BOXに協力。
- 落合 益夫 君 BOXに協力。
- 外山 裕一 君 BOXに協力。
- 星野 義男 君 花井さんに協力します。
- 森 宏 君 オリンピック中継 毎日見ますが、夜中の決勝はライブで見れず、残念。
- 羽賀 一真 君 佐渡金山の世界遺産登録、そしてパリオリンピックでの日本人選手のメダルラッシュ、
おめでとうございします!
- 松山 浩仁 君 オリンピックのメダルラッシュで影が薄くなっていますが、佐渡金山が晴れて世界遺
産に登録されました。これは金メダル級のお祝い事ですね。万歳!
- 佐藤 義英 君 千佳ちゃん、お待ちしておりました。BOXに協力!!
- 高橋 暢雄 君 長野さん本日はよろしくお祈いいたします。
- 斎藤 良行 君 長野様、本日はありがとうございします。卓話楽しみにしています。東クラブ 大竹様、
名古屋様、遠藤様、本多様、本日はようこそお越しく下さいました。
長谷川様、ご入会お待ちしております。
- 齋藤孝之輔 君 大勢のお客様に感謝です。
- 武田 恒夫 君 えんがわ長野源世理事長、本日はよろしくお祈いします。
オブザーバーでの出席 長谷川千佳様、入会お待ちしております。
- 花井 知之 君 本日もお越しの皆様、ありがとうございします。大変多くの入金をしていただきました。



本日の行事: 「外部卓話」



講師紹介: 高橋 暢雄 プログラム委員長

本日はNPO 法人えんがわの長野理事長をお呼びして卓話をいただきます。長野さんと
は三条祭りの道祖神会でご一緒させていただいている縁でお声がけて、本日実現しま
した。まちづくり活動ということで今日卓話をいただきます。よろしくお祈いいたします。



「地域の特性を踏まえた土着型仕組みづくり まちやま紹介 編」

NPO 法人えんがわ 理事長 長野 源世 様

皆様 初めまして。NPO 法人えんがわの理事長しております長野源世と申します。本日はこのような機会いただきまして誠にありがとうございます。合わせまして、北ロータリークラブの皆様からは色々ご支援いただきながら桜も寄贈いただき、その桜も順調に伸びており、皆で期待しているところでございます。ありがとうございました。

それでは「まちやま」はどういう仕組みでどんな風に運営しているのか、こういう思いで NPO がやっているとか、そういった部分を中心にしながら、お話をさせていただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。



設置の背景-まちやまができるまでの移り変わり

明治 5 (1872) 年、東本願寺三条別院の納所小屋を借りて三条尋常高等小学校(三条小学校)は創立しました。明治 20 (1887) 年、現在のまちやまがある所に新築移転しました。大正 9 (1920) 年、三条小学校の一室を借りて三条初となる図書館が開館しました。三条小学校では、「ふるさととは人間の宝です。子どもたちの心にふるさとを育て、生きる力としてのふるさとを育て、学び続ける勢いをふるさとに求め、ふるさと三条を土台に視野の広い、自立する人間へと導きます。」という方針のもと、地域との関わりを大切にされた教育を行ってまいりました。

江戸時代初期の文政 11 (1828) 年に三条地震があり、犠牲者追悼のために浄土真宗本願寺派三条別院(西別院)が建立されました。しかし老朽化の為に取り壊しとなりました。その跡地に三条鍛冶職人の方々の熱意により、伝統技術とものづくり精神を次世代に継承し、新たに発展させるための研修施設として、平成 17 (2005) 年三条鍛冶道場が開館しました。三条は古くからものづくりのまちとして全国に知られ、全国有数の金属加工産業都市と言われるまでに発展しています。この発展の源は和釘づくりから始まったと言われ、鍛冶の技術とものづくりへのあくなき挑戦精神にあります。三

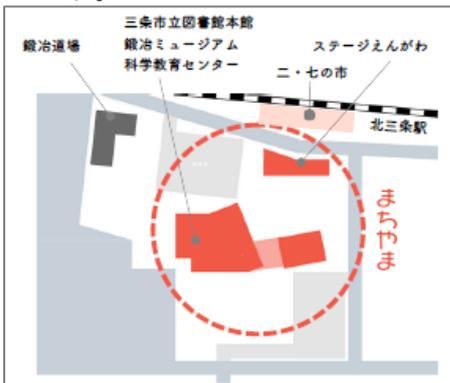
条鍛冶道場では、鍛冶や木工等に関わる後継者の育成及び伝統技術の伝承事業、市民を対象としたものづくり体験研修の実施や小中学校の総合学習の場として活用されており、市民をはじめ県内外からも多くの人々が利用しています。隣接する三条小学校のコミュニティとの相乗効果が生まれ静かなにぎわいが生まれだしてまいりました。

平成 28 (2016) 年、まちなか交流広場「ステージえんがわ」が誕生しました。超高齢化社会を見据え、自然と運動する(歩く)ようになる=日常的に出かけたくなる場として設置されました。様々な市民活動やイベントの開催だけではなく、2 と 7 の付く日に開かれる二・七の市に合わせ、「あさイチごはん」を朝 7:00 から提供する等、日常的に訪れる場として地域の人々の交流拠点となってまいりました。鍛冶道場の活動に加えて、ステージえんがわが生まれたことで、これまでは存在しなかった気軽に立ち寄って自由に過ごせる半外の空間ができました。施設開館後まもなくしてソフト事業の担い手として NPO 法人えんがわが設立され、壁のない施設の利便性と参加型のおもてなしとして、三条の日常を感じられるワークショップやイベントを開始しました。市内外の方々が入りやすい環境提供を行う形が生まれだし、三条小学校、三条鍛冶道場、ステージえんがわ、二・七の市の 4 点が面となり、まちなかの三条らしさを感じられる空間となってまいりました。

平成 29 (2017) 年、三条小学校が開校を迎えました。まちなかの三条らしさを感じられる空間から、大きな拠点が消え、三条鍛冶道場とステージえんがわ、二・七の市の 3 つの場で三条らしさを伝えていくこととなりました。その中でステージえんがわを運営する NPO 法人えんがわは、ヒト、コト、モノを結ぶことをコンセプトに地域のにぎわい創出のため、市内外の他の施設やイベント、サークル、周辺地域の自然環境、歴史をつなぐ事業を強化実施してまいりました。その結果自分たちの持ちえない素晴らしい事柄を地域の方々と共に感じて触れに行くことでつながりが生まれ様々なヒト、コト、モノ、の交流が生まれて、今ではそれが財産となり小さいけれどもちょうどいい様々な流れとしてのにぎわいが日々行き交うようになってまいりました。いろいろなお話し合いが生まれ、すべてに繋がっていく、初めましてで始まるコミュニティが生まれる場として地域の情報アンテナとなる面白い半外空間がうまれてまいりました。この時点

で「人を引き付ける」ことが重点目的であったえんがわの機能は確立されました。

令和4(2022)年7月24日(日)、まちやまが開館しました。まちなかにぽっかり空いた空間に、以前の三条小学校が人々の学びの場でありコミュニティ形成の場でもあったように、学ぶ、見る、触れるを大きなコンセプトにした、複合施設が出来上がりました。それにより旧三条小学校跡地全体がまちやまとして、まちなかにくつろぎと楽しさと学びの空間に生まれ変わりました。古くからの生活の営みに不可欠な環境があり交流の場でもあったまちなかは、にぎわいや活力をもたらしてきた地域です。しかし高齢化の進展や空き店舗の増加によりかつてこの地域が有していた交流の拠点としての機能が失われつつあります。その中で様々な活動を活性化させるためには施設機能を有機的かつ効果的に結び付ける観点から施設機能の集約化、複合化の視点が不可欠でした。えんがわでのソフト面の構築を試み、これまで以上に様々な価値観を加え集約されたエリアとしてハード、ソフトともにもともと持っている土着な感性を武器にしてすべての世代を受け入れられる空間づくりがスタートしています。



まちやまの運営—施設の目的・コンセプト

施設の設置目的

市民の豊かな知性及び感性を育む多彩な学習活動の活発化を図り、もって市民の教育及び文化の発展並びにまちなかのにぎわい創出に寄与することを目的とする。

施設全体の管理

指定管理者 令和3(2021)年4月1日～

共同事業体名：ツクール・ド・さんじょう

図書館運営会社 「株式会社ヴィアックス」

まちづくり法人 「NPO法人えんがわ」

2団体が共同事業体として運営している

① ツクール・ド・さんじょう

フランス語の“Le Tour de ○○” (○○1周)と、ものづくりの街三条から“つくる”と“三条”を掛け合わせて、三条のまちが一体となつてつながっている様を表現した造語です。図書館とステージ

えんがわだけではなく、三条市内の各施設や店舗、そして三条市外も含めてつながりを広げ、市民とともににぎわいを創っていきます。

② ツクール・ド・さんじょうの構成団体と思い

「図書館を“夢”でいっぱい」

「ヒト・コト・マチを交流させ

新たな地縁を生みだし“にぎわい”をつくる」

③ 協同運営の基本的な考え方『地域特性の活用』

私たちツクール・ド・さんじょうは、この地ならではの地域力(ヒト・モノ・コト)を最大限に活かすということを、運営の基本的な考えにしています。様々な事業やイベントを通じて、地域とのつながりを学び、見て、触れることができるように計画しています。

④ 地域連携プロジェクトの流れ

① まちやま道具箱 2023年6月1日～

図書館利用カードで、三条で生まれた道工具刃物類を借りられる企画。道具類はすべて企業からの協賛によりご提供いただいている。2023年9月現在で、27セット約100種類の道工具刃物類を貸出し。のべ70名に貸し出しを行った。

② 電子図書館で地域をつなぐ

三条市立図書館のサービスのひとつである電子図書館を、地域の様々な施設利用者向けに活用する企画。まずは医療機関での取り組みからはじめ、将来的には福祉施設や児童施設などでの導入も進めていく。また、図書館利用カードが他自治体在住でも作成できる利点を活用し、電子図書館が導入されていない他自治体でも導入を推進していく。

③ まちやまモデルの地域展開

まちやまで行っている様々なにぎわい創出のイベントや事業を、三条市内の様々な施設で予算や規模に合わせて展開。まちやまへの来館を促すとともに、まちやまに来館することが難しい地域の方にも、QOLを向上させ、日常が豊かなになる拠点の一つとして展開していく。

知ってるつもりを調べ上げる

なんでなんでを楽しむと

その時新たな地縁が生まれる

NPO法人えんがわ

活動理念・・・えんがわがつなぐ円

地域資源であるヒト・モノ・コトをつなげ

この地域に必要な事を生み出す

ヒト やりがいの」支援

持てる力の発揮

地域のプレイヤーの発掘

活躍の場の創出

モノ ものづくりの継続的な自立

ものづくりのまち三条の魅力発掘
地域資源の活用
産業の新たな担い手育成

コト 交流の場の創出

外出の場を生み出す
人が集うことで街の活性化を図る
外出のきっかけ作り

ステージえんがわ

コンセプト

外出機会の少なくなりがちの高齢者がでかけ「縁側」のように気軽に立ち寄り、ときには一人で、ときには知人と思いきいの場所を過ごせる空間として、また「ヒト」と「ヒト」、「ヒト」と「マチ」、「マチ」と「コト」をつなげていくハブ的な機能を意識しながら生涯にわたり健康で幸せに暮らせるまちづくりを推進していくための核的な位置づけとして整備しました。

ヒト ヒト コミュニティ交流事業

ステージえんがわを中心としたさまざまな世代を繋ぐ交流の場とにぎわいの創出。

- ・えんがわハーモニー

モノ 地域活性化企画販売事業

地域資源の発掘と魅力ある製品開発を通じた自立した産業の継続

- ・革製品

地域おこし協力隊サポート事業

- ・ハンドパン制作プロジェクト
- ・お米プロジェクト

日常イベント

- ・ものづくり体験「作って、使う」
- ・おでかけプロがちょっと教えるシリーズ
こだわり農家でつやつや白米をいただく！
オリジナル鉈作り体験
- ・今日しか入れないカフェ
- ・モノづくり社員寮プロジェクト

幻のエラールピアノ

世界で現存 50 台！日本に現存 4 台（他の所有は赤坂迎賓館、サントリーホール、琵琶湖ホール等、実際に弾ける状態の物は赤坂迎賓館と三条）の内の 1 台が、三条市内の高校に保管されていました。伝

統工芸ものづくりの最高傑作ともいえる《1930 年製フランス エラール社フルコンサート型ピアノ》修繕し一般に開放します。

まとめ

利他一大切にしていること 私たちが目指す姿
利他とは・・・

カトリックでの利他は「私があなただけを助ける」しかし、日本での利他は「皆の役に立つ」こと、もちろん自己は大切です。

今の世の中「私が、私が」は多く見受けられるが、「私たち」という言葉が減ってきているようにも感じます。自分の役割を理解すること、決めることはとても大切。謙虚な心で決めていく臨機応変な心も必要と思います。他を愛し、他に愛される自身の心を作り上げること＝多くの世界を経験し、吸収し、感性をフル回転して 私達」として何かを創り上げることができたらそれはとても幸せです。ヒトの持てる力を見る！聞く！考える！と数多あります、当たり前ですが、モノを持つ力、聞く力、見る力、覚える力・・・それぞれ肉体的には限界があります。ですがヒトの持てる力の中で唯一限界のない力が「心」の力だと思います。

この「心」の力を強く持ち使い行動することは大切だと思います。

現在は何事もネットを使ってすぐに調べる知ることは可能で素晴らしいことです。

ですが

アナログな世界があつてこそ、利便性の高いネット環境を使用できることをわすれないでほしいです。自身の感性を活かして「見る触る感じる」ことでの感覚感性を広げてトライ＝やってみることは常に最もに大切なことではないのでしょうか？

失敗はありませんすべての正解は一つではありません過度な利己主義にならず 適度にたくさんの人々と「私達」として、ことを仕合わせる幸せをたくさん作り上げてほしいです。

かつての日本人の考え方による幸せは人間関係力によって生まれるものと考え この「仕合わせる」幸せを大切にしていたそうです！

8月のお祝い

会員誕生日 齋藤孝之輔、石丸 進、星野義男、加藤 實
福岡信行、梨本文也

ご夫人誕生日 石川千鶴、外山文佳、森 由実、田中雪江
石川みや子、星野雪枝、丸山夏子

結婚記念日 外山裕一・文佳、松山浩仁・亜戸（敬称略）